



臨検タイムス香川

一般社団法人 香川県臨床検査技師会 発行者: 荒井 健

秋の叙勲 瑞宝双光章受章

令和3年「秋の叙勲」で「瑞宝双光章」を宮川 朱美様（キナシ大林病院 診療技術部長）が受章されました。保健衛生の仕事に長年従事され、そのご功労が認められましたことは、香川県臨床検査技師会としても大変名誉なことです。このたびの受章に際し、心よりお祝い申し上げます。



叙勲伝達式は、11月30日（火）、新型コロナウイルス感染拡大予防の観点から皇居での授章式は行われず、香川県庁21階の特別会議室にて浜田知事から勲記と勲章を（一人ずつ）いただいたそうです。



2021年度 第4回 香臨技理事会議事録

日 時 ; 2021年12月6日（月） 19:00～21:30
 場 所 ; ZOOM 会議
 出席者 ; 荒井健（会長）、宮川朱美（副会長）、松村孝雄（副会長）、小原浩司（経理部長）、香西宣秀（学術部長）、小林万代（広報部長）、太田安彦（福祉部長）、多田達史（監事）、横内美和子、長町健一、三崎美江、高水竜一、篠原由美子、森本弘美（以上理事）、時岡出津美（事務局）（順不同）
 欠席者 ; 立石謹也（事務局長）、泉宮剛（監事）、有江啓二
 司 会 ; 荒井 健
 書 記 ; 太田安彦

議事内容

議事1. 中四国支部情報共有会議報告について

タスクシフトの状況について

＜荒井会長より報告＞

- * 中四国支部情報共有会議が11月24日にWebで開催され、タスクシフトの状況について報告された。
- * 実務担当者講習会が10月10日に岡山県の済生会病院で行われ、各県7名参加の予定であったが、新型コロナの影響から、県によっては3、4人の参加であった。
- * 第1回実技研修会を開催した愛媛県より、各県の責任者に向けた報告会（12月9日）がZOOMで開催される。
- * 3月27日の香川県での開催の講師は、肛門機能は白鳥病院の山川医師にお願いしているが、看護師は看護協会にお願いし、日が決まれば派遣する旨返事をいただいている。看護師協会から参加講師の保険についての問い合わせがあり、日臨技に確認したところ、参加者に対応した保険はあるが講師に対応したものは無いとの回答があった。スポットで入れる保険があるなら香臨技で加入しても良い。今後看護協会と話を詰めていく。
- * 現在参加申込者は54名である。3月までには定員の60名に達する見込み。

＜意見交換＞

松村副会長より

- ・認知度がどうか気になる。理事のいる施設には情報が行くが、他の施設はどうか。配布手段が少ないので学術誌の発刊時に一緒に案内をしてはどうか。

荒井会長より

- ・1回目の段取りがなかなかできなかったもので、広く案内するのができるかどうか。保健医療大学の看護師に講師依頼をしたが、講習会の内容のすべてを教えているわけではないので、サポートならできるが講師は引き受けられないとの回答から、やはり看護協会から派遣してもらう。
- ・12月9日の報告会に理事で参加希望者は理事会終了までに会長まで申し出る。

臨地実習の報告について

＜荒井会長より報告＞

- ・世話人育成指導講習会が10月24日と31日に行われ、中四国支部から10名参加した。
- ・中四国支部では21年度1回、22年度1回で、21年度は3月13日に定員60名でWeb開催される。
- ・タスクシフト/シェア講習会の県単位と異なり臨地実習指導者講習会は支部単位で行う。(厚労省としては現地開催を推奨)
- ・実習生を受け入れている施設は1名以上必ず参加してほしい。(令和6年度以降修了者が居るように)
- ・支部開催ではあるが全国どこの支部の講習会に参加しても構わない。
- ・実習生受け入れ人数は2024年度(令和6年度)から1部門5名以内となる。

その他

＜荒井会長より報告＞

- ・中四国支部学会(岡山県)が現在オンデマンドで12月26日まで開催している。
- ・次年度の中四国支部学会は広島県が担当で、令和4年10月22日から23日に現地開催(広島国際会議場)を予定している。
- ・日臨技有功賞については推薦基準がよくわからない。地域貢献をした人に贈られるもので、ここ2年くらい中四国支部としては出していないので今回は出したい。推薦するのは日臨技の理事経験者や元県技師会会長を検討。香川県からは今回は推薦していない。
- ・日臨技会長選挙が行われるが、中四国支部、香川県技師会いずれも会員には投票先を依頼しない。
- ・検査と健康展中央会場について、次年度は中四国支部が担当であり、水野支部長より愛媛県の高村会長に打診している。愛媛県が開催できない場合は鳥取県で開催予定。
- ・各県の技師会のHPの運用状況の共有が行われた。

議事2. 災害対策支援規程等説明会報告について

＜荒井会長より説明＞

- ・説明会が11月25日にZOOM開催され、荒井会長と松村副会長が参加した。
- ・12月中旬から1月末にかけて、日臨技と各都道府県技師会とで災害支援協定書の締結予定である。
- ・各都道府県技師会の災害対策マニュアルは、1月に提示される日臨技のマニュアルをひな型に来年3月までに作成する。
- ・日臨技の災害対策マニュアルはHP上に掲載されているので各自目を通しておく。
- ・愛媛県は既に作成済みで見本を貰っている。

議事3. その他

・地域包括ケアシステム学会第4回学術集会について

＜荒井会長より報告＞

- ・12月19日(日)にレクザムホールにてハイブリット形式で開催される。
- ・香臨技からは小林広報部長が出席し、検査と健康展、新型コロナ検査、POCTなどについて、臨床検査技師としての地域貢献について演題発表を行う。
- ・参加できる人は9日までに学会のHPで申込できる。

・鳥臨技創立65周年記念式典について

＜荒井会長より報告＞

- ・11月14日に開催され出席した。(徳島県と高知県以外は会長が出席)
- ・香川県も2023年4月に創立70周年、2024年3月に法人化40周年を迎える。(60周年記念式典は開催していない)
- ・広島県は昨年1年遅れで記念式典を開催した。
- ・愛媛県は来年4月に記念式典を開催予定。
- ・絶対に行わないといけないわけではないが香川県はどうするか検討しないといけないことを記憶しておいてほしい。

・第45回香川県医学検査学会について

＜香西学術部長より説明＞

- * 4月17日に県立保健医療大学で開催予定である。
- * 総会、役員改選があるのでハイブリット開催を予定している。(オンデマンド配信)
- * シンポジウムや演者については検討中である。
- * 演題募集は1月28日まで行っている。
- * 技師会誌 Vol.2 を今月中に発刊予定。

・施設実態調査、会員意識調査について

＜荒井会長より説明＞

- * 各施設に配付されるので20日までに回答をお願いしたい。

・検査と健康展について

＜荒井会長より説明＞

- * 本年度は開催中止となったため、日臨技には補助金50万円を返金した。

・精度管理委員会について

＜宮川副会長より説明＞

- * 現在集計中であり年内に速報ができればと思っている。遅くとも来年早々には出します。

・地域ニューリーダー育成研修会について

＜荒井会長より説明＞

- * 本年度開催するかまだ日臨技からの連絡がない。連絡が来たら報告する。

・政治連盟について

＜宮川副会長より説明＞

- * 来年参議院選挙が行われる。
- * 元会長の十川聖三氏から香川県の自民党の衆議院議員選に出馬する人に応援の挨拶に行きたい旨打診があり、荒井会長と一緒に挨拶に行った。また、平井議員の事務所に日臨技から送られてきた為書きを持って行った。
- * 日臨技会長選の投票用紙が配布されるので12月15日から23日までにサイトから投票をお願いする。

・臨地実習指導者講習会について

＜多田監事より＞

- * 令和4年3月13日に開催。
- * 1施設1名の参加をお願いしたい。

・2級臨床検査士を目指す人たちのための講習会について

＜多田監事より＞

- * 保健医療大学の地域連携推進事業の一環で2級臨床検査士講習会の開催を企画している。
- * 令和4年2月20日の午前中の開催を予定している。
- * 定員は各部門10名（臨床化学、血液、生理）で参加費は無料。
- * パンフレットを作成中である。

＜決定事項＞

- ・ 令和4年2月20日午前中に、県立保健医療大学で2級臨床検査士を目指す人のための講習会を開催する予定である。
- ・ 定員は各部門（化学、血液、生理）ごとに10名までとする。
- ・ 参加申し込みはパンフレット記載の2次元バーコードを利用して申し込み、定員になった段階で締め切る。
- ・ 会員への案内はパンフレットの配布とHP上での掲載で行う。

令和3年 12月 6日

一般社団法人香川県臨床検査技師会 令和3年度第4回理事会において

議事録作成者	太田 安彦	
代表理事（会長）	荒井 健	㊞
監 事	多田 達史	㊞

《研修会のご案内》

① 令和3年度 日臨技中四国支部 病理細胞部門研修会

連絡責任者：虫本 一平 ☎ 0875 - 52 - 3366

日 時：2022年1月16日（日）9：00～1月31日（月）23：59

場 所：WEB開催（オンデマンド開催） 主催：山口県臨床検査技師会

テーマ：「ここが知りたい病理検査～病理技術とがんゲノム」

内 容：講演1：「凍結標本作製の基礎から応用」 泉 恵子（ライカマイクロシステムズ株式会社）

講演2：「当院におけるセルブロック標本作製の現状」 秀坂 恵（福山市民病院）

講演3：「ゲノム医療時代における免疫組織化学染色の精度管理」

高田 真未（ロシュ・ダイアグノスティックス株式会社）

講演4：「がんゲノム医療のキーパーソンは臨床検査技師である～求められる役割と現場のリアル～」

柳田絵美衣（慶応義塾大学病院）

申込み：日臨技 HP から事前参加登録をお願いします（受付期間：2021年11月1日（月）～2021年12月6日（月））

※認定病理検査技師の方は登録番号についても入力してください

受講料：1,000円（日臨技会員のみ） 生涯教育研修：専門20点

定 員：150名 事前参加登録制（定員になり次第締めさせていただきます）

備 考：講演1～4を視聴いただき、感想を入力いただいた受講者には、単位を付与させていただきます

認定病理検査技師指定講習会：申請中

② 令和3年度 第1回 生物化学分析研究班 Web 研修会

連絡責任者：田村 順子 ☎ 087 - 876 - 1145

日 時：2022年1月25日（火）18：30～20：00

内 容：研究のすゝめシリーズ第1弾 「臨床化学検査 検討のすゝめ」

申込み：日臨技 HP より事前参加登録をお願いいたします。（締切り：2022年1月17日）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

備 考：・この研修会は Microsoft Teams を利用した Web 配信になります。参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。

・後日、登録メールアドレスに参加 URL をお送りいたします。

・研修会終了後アンケートをご提出いただき、参加登録いたしますので予めご了承ください。

③ 令和3年度 香臨技・四国四県合同研修会（輸血検査研究班）

連絡責任者：鬼松 幸子 ☎ 0877 - 46 - 1011

日 時：2022年1月30日（日）13：00～16：30

テーマ：「輸血医療のこれから」

内 容：第1部 在宅輸血

講演1「在宅輸血の課題と展望」 座長：瀧本 朋美（徳島大学病院）

講師：黒田 優（山形県血液センター庄内出張所 所長）

講演2「在宅輸血の体制構築までの道のり」 座長：篠原 由佳（済生会松山病院）

講師：深堀 道俊（公立八女総合病院 臨床検査科）

第2部 人工血液

講演3「人工血液の製造について」 座長：池田 美和（高知大学医学部附属病院）

本田 豊彦（香川県赤十字血液センター 所長）

講師：木村 貴文（近畿ブロック血液センター 製剤部長）

申込み：日臨技 HP から事前参加登録をお願いします。（受付期間：2021年11月10日～2022年1月10日）

参加資格：四国四県会員限定 参加費：無料 生涯教育研修：専門20点

配信元：回生病院

備 考：この研修会は Microsoft Teams を利用した Web 配信になります。スマートフォンで参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。

・事前登録者にはインビテーションメールを送付いたします。

・研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

④ 令和3年度 香川県微生物検査研究班研修会

連絡責任者：藤川 栄吏 ☎0877-23-3111 (3210)

日 時：2022年2月5日（土）13:00～15:00

内 容：「AMR対策における薬剤耐性菌検査の動向～グラム陰性桿菌を中心に～」

島川 智哉（関東化学株式会社）

「日常検査で出会うかもしれない耐性菌」

藤川 栄吏（香川労災病院）

申込み：日臨技 HP から事前参加登録をお願いします。

（事前参加登録受付期間：2021年12月20日～2022年1月30日）

参加費：無料 生涯教育研修：専門20点 参加資格：香川県会員であれば参加可能

備 考：・この研修会は Microsoft Teams を利用した Web 配信になります。参加される方はアプリのインストールが必要になる場合がございます。

・事前参加登録された方には後日メールにて URL をお送りいたします。

・研修会終了後、アンケート提出をもって参加実績とさせていただきます。

⑤ 令和3年度 日臨技中四国支部研修会「血液検査研修会」

連絡責任者：杉 理恵 ☎087-811-3333

日 時：2022年2月6日（日）9:30～15:00

場 所：WEB 開催（Teams を使用したライブ）

テーマ：「初心者を対象とした骨髓像の見方」

内 容：講演1『骨髓顆粒球系・赤芽球系細胞の分類基準について』

坂場 幸治（ビーエムエル第四検査部 血液学課）

講演2『骨髓像の基本的知識（標本作製から分類手前まで）』 丸本 浩二（四国中検）

ランチョンセミナー『新入職員と夜間当直者のための血液凝固検査の基礎知識

～遭遇する可能性のある凝固検査の異常値～』 兼本 勝利（積水メディカル株式会社）

講演3『顆粒球系』

塔村 亜貴（広島赤十字・原爆病院）

講演4『赤芽球系』

杉原 崇大（松山赤十字病院）

講演5『巨核球・間質系』

杉本 圭輔（近森病院エスアールエル検査室）

申込み：日臨技 HP 内の会員専用サイト（事前参加登録）からお申し込み下さい。

（申込期日：2021年12月20日（月）～2022年1月25日（火））

受講料：1,000 円（日臨技会員のみ） 定員：200 名

⑥ 令和3年度 日臨技中四国支部 「生物化学分析部門研修会」

連絡責任者：田村 順子 ☎087-876-1145

日 時：2022年2月14日（月）00:00～2022年2月28日（月）23:59

場 所：Web 開催（オンデマンド開催）

テーマ：「医療ビックデータ時代における臨床検査の管理と活用」

内 容：講演.1「臨床検査データを用いた診断支援の試みとその課題」（60分）

片岡 浩巳（川崎医療福祉大学 医療技術学部 臨床検査学科）

講演.2「臨床検査データの一次・二次利用における現状と課題」（60分）

石田 博（山口大学大学院医学系研究科 医療情報判断学）

申込み：日臨技 HP 内の会員専用サイト（事前参加登録）からお申し込み下さい。

※認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師の方は登録番号についても、入力してください。

（申込み期間：2021年12月6日（月）～2022年1月10日（月））

受講料：1,000 円（日臨技会員のみ） 生涯教育研修：専門20点 定員：150 名（先着順）

備 考：・参加証明書・認定単位付与：講演1、2を視聴いただき、アンケートにお答えいただいた受講者には、単位を付与させていただきます。

・認定臨床化学・免疫化学精度保証管理検査技師指定講習会 申請中

・詳細は香臨技 HP の研修会案内をご参照ください。

第45回香川県医学検査学会のご案内, および一般演題募集のお知らせ

今学会は現地 + Web のハイブリッド開催を企画しております。詳細については後日、臨検タイムス等で周知いたします。

会 期 : 2022 年 4 月 17 日 (日)
会 場 : 香川県立保健医療大学 大講義室
テーマ : 「精度保証を考える (仮題)」

つきましては、下記の要領にて一般演題を募集いたします。発表形式 : 口演 7 分, 質疑 3 分
記載事項 : ①会員番号 ②氏名 (漢字) ③氏名 (カナ) ④所属 (施設名) ⑤連絡先の電話番号 ⑥演題名
⑦発表内容の部門 ⑧ E-Mail アドレス (下記アドレスを受け取れるように設定してください)

演題締切 : 2022 年 1 月 28 日 (金)

抄録締切 : 2022 年 2 月 11 日 (金)

申 込 先 : 滝宮総合病院 香西 宣秀

TEL : 087-876-1145 (内線 7104), E-Mail : nobuhide@dream.com

・ 編 集 後 記 ・

早いもので、何かとあわただしい季節になりました。今年は香川県医学検査学会が現地 + Web 配信となり、検査と健康展は昨年に引き続き中止になりました。様々なイベントが従来どおりに開催できる日が早く来ることを願います。

年末になり県内では新型コロナ感染の発生が落ち着いていることもあり、少人数での忘年会が増えてきているそうです。とは言っても私たち医療従事者は、起こるかもしれないオミクロン株の流行にも備える必要があり、まだまだ安心できません。皆様、体調に気をつけてよいお年をお迎え下さい。

森本 弘美 (香川県立中央病院)



～ 香臨技 求人情報 ～

現在、佐々木内科医院、香川大学医学部附属病院検査部、オリーブ高松メディカルクリニック、香川県立中央病院、高松平和病院、樫村病院、その他の求人情報があります。詳しくは、香臨技ホームページをご覧ください。
求人募集依頼の連絡先 : 太田 安彦 (福祉部長・香川県立保健医療大学)
アドレス : oota@chs.pref.kagawa.jp

臨検タイムス原稿送付先

〒761-0104 香川県高松市高松町2365

医療法人社団 海部医院

小林 万代まで

Eメール : kobaboobu0128@hotmail.co.jp

TEL087-843-3666 FAX087-843-3667

* 香臨技ホームページ「会員専用」

(ユーザー名 karingi2008 パスワード 0001)

臨検タイムス香川 通巻 317 号

【発行所】

一般社団法人 香川県臨床検査技師会

〒761-0704 香川県木田郡三木町下高岡2695-13

事務局携帯電話 090-5913-1385

【編集責任者】

小林 万代 立石 謹也

【編集委員】

藤重 和久 森西 起也 森本 弘美

【印刷】

有限会社シーアンドシーイシハラ

令和3年12月印刷・発行